

中越地震復興ニュース

棚田通信

たなだ つうしん

復興に向けてがんばっています！



国土交通省 北陸地方整備局
長岡国道事務所 所長
坂上 悟 さん

復旧から復興へ、気持ちを新たに

「一日も早い復旧を」という強い使命感のもと、工事関係者が一丸となって奮闘し、平成19年3月20日に国道291号災害復旧事業が完了いたしました。国道291号が開通し、役場機能が戻り、学校が再開、県道の開通と復旧の形ができてくると、住民の方にも弾みが出てきます。「帰れる、帰ろう」と希望が膨らみ、それが「もう一度家を建て、田畑を耕し、村を活性化しよう」という「復興」への気持ちにつながります。今後は私たちも復旧だけでなく、観光や産業、交流などを活性化するための「復興」をお手伝いしていきます。皆さん、力を合わせて震災前の景色や暮らしを取り戻し、山古志の素晴らしい文化を次代に残していきましょう。



9月3日の一般国道291号全線開通式での事業説明



復旧事業について職員と綿密に打合せ

国道291号災害復旧事業 インフォメーションセンター

※平成18年11月30日に閉館いたしました。



ご来館ありがとうございました

総来館者数

7,338人

国道291号の災害復旧工事の進捗状況をお知らせするために設置いたしましたインフォメーションセンターは、国道291号災害復旧事業完了に伴い、平成18年11月30日付で閉館いたしました。平成17年7月21日の開館から7,338人もの方々にご来館いただきました。



利用状況



工事のご協力ありがとうございました

国道291号の復旧工事の進捗状況ができるだけ早く皆様にお伝えすることを目的とし、平成17年6月より発行してまいりましたが、平成19年3月20日で復旧工事が完了いたしましたので、本号を持って、棚田通信を最終号とさせていただきます。

復旧工事期間中、ご協力いただきました地域の皆様方にお礼を申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げ、最後の挨拶に代えさせていただきます。

ご愛読ありがとうございました。

国道291号災害復旧工事関係者連絡会議一同

国道291号災害復旧事業完了！

小松倉



平成16年11月4日撮影



平成18年12月25日撮影

芋川河道閉塞



平成16年10月25日撮影



平成18年12月25日撮影

山古志トンネル



平成16年11月11日撮影



平成18年12月14日撮影

梶 金



平成16年11月5日撮影



平成18年11月25日撮影

発行：国道291号災害復旧工事関係者連絡会議

国道291号災害復旧事業に関するお問い合わせ

◆国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1 tel.0258-36-4551 fax.0258-37-5773
URL <http://chokoku.go.jp/> E-mail chokoku@hrr.mlit.go.jp

国道291号災害復旧事業について

一般国道291号（群馬県前橋市～新潟県柏崎市間約240km）のうち、新潟県中越地震により被災の著しい新潟県長岡市山古志（旧山古志村）東竹沢～小千谷市小栗山間（約10km）を新潟県知事の要請を受け、直轄権限代行による災害復旧事業を行いました。

国道291号
災害復旧事業だより
2007.3.23
vol.26
(最終号)

工事概要



国土交通省発注工事の内容

①	工事名	施工業者	工事期間	工事概要
①	国道291号地震災害応急復旧(1工区)工事	大成・鹿島・大林JV	H16.11.11~H17.7.29	工事用道路の拡幅工事を行いました。
②	国道291号地震災害応急復旧(2工区)工事	熊谷・戸田・奥村JV	H16.11.11~H17.3.30	小千谷側の応急復旧工事を行いました。
③	国道291号災害復旧その1工事	戸田建設株	H17.5.18~H18.12.28	小松倉の大規模崩壊斜面の掘削を行いました。
④	国道291号災害復旧その2工事	りんかい日産建設株	H17.5.26~H17.12.28	小松倉の大規模崩壊斜面の掘削と地すべり防止工事を行いました。
⑤	国道291号災害復旧その3工事	株森組	H17.5.26~H18.6.9	小松倉の大規模崩壊斜面の掘削と地すべり防止工事を行いました。
⑥	国道291号災害復旧宇賀地橋下部及び道路工事	太平工業株	H17.3.31~H18.9.11	新しく作る「新宇賀地橋」の橋台・橋脚を作る工事を行いました。
⑦	国道291号災害復旧宇賀地橋上部工事	株栗本鐵工所	H17.3.26~H18.11.30	新しく作る「新宇賀地橋」の橋桁を作りました。
⑧	国道291号災害復旧その4工事	株アルファ建設	H17.6.15~H18.6.9	崩落箇所等の地すべり抑止工事を行いました。
⑨	国道291号災害復旧その5工事	日特建設株	H17.5.25~H18.11.17	崩落箇所等の地すべり抑止工事を行いました。
⑩	国道291号災害復旧その7工事	日特建設株	H17.10.19~H18.9.15	崩落箇所等の地すべり抑止工事を行いました。
⑪	国道291号災害復旧その6工事	株アルファ建設	H17.5.26~H18.6.9	崩落箇所等の地すべり抑止工事を行いました。
⑫	国道291号山古志トンネルその1工事	株大林組	H17.3.31~H18.12.28	魚沼市側から山古志トンネルを掘削しました。
⑬	国道291号山古志トンネルその2工事	株熊谷組	H17.3.31~H19.3.16	小千谷市側から山古志トンネルを掘削しました。
⑭	国道291号災害復旧神沢川橋下部及び道路工事	株大石組	H17.3.31~H17.12.10	神沢川橋の橋台・橋脚を作りました。
⑮	国道291号災害復旧神沢川橋上部工事	株コマヤマ工業	H17.7.15~H18.6.20	神沢川橋の橋桁を作りました。
⑯	国道291号災害復旧その8工事	株大石組	H17.3.19~H18.8.31	竹沢隧道上部および側面の盛土等を行いました。
⑰	国道291号災害復旧その9工事	若築建設株	H17.3.23~H18.7.28	構造物の補修や盛土を行いました。
⑱	国道291号災害復旧その10工事	青木あすなろ建設株	H17.5.14~H18.1.31	錦鯉橋の架け替え、道路の修復、構造物の補修を行いました。
⑲	国道291号災害復旧舗装その1工事	本間道路・東洋ランドテックJV	H17.6.25~H18.9.15	道路の舗装と道路排水溝、防護柵の補修を行いました。
⑳	国道291号災害復旧舗装その2工事	大林道路株	H17.6.25~H17.12.28	道路舗装工事と道路排水工事、防護柵工事を行いました。
㉑	国道291号災害復旧トンネル照明設備工事	水澤電気株	H17.12.10~H18.10.16	トンネルの照明設備を作りました。
㉒	国道291号災害復旧トンネル非常警報設備工事	東芝ライテック株	H17.12.8~H18.9.15	トンネルの非常警報設備を作りました。

地震発生から国道291号災害復旧事業完了までの動き

10月23日 17時56分地震発生

10月24日 気象庁、「平成十六年新潟県中越地震」と命名
山古志村に避難勧告発令、ヘリコプターによる避難開始

10月25日 山古志村避難勧告から避難指示に切り替え
午前六時よりヘリコプターによる避難、全村民が避難を完了

11月2日 泉田新潟県知事の要請を受け、北側国土交通大臣が、国で国道291号の
災害復旧事業を実施することを決定

11月5日 北陸地方整備局内に「中越地震復旧対策準備室」を設置

11月11日 国道291号の直轄権限代行災害復旧工事告示
「中越地震復旧対策準備室」を「中越地震復旧対策室」に改称
国道291号緊急復旧工事に着手

11月23日 第一回「国道291号災害復旧技術検討委員会」を開催

12月4日 第二回「国道291号災害復旧技術検討委員会」を開催

12月5日 工事用道路の仮復旧完了、梶金地区住民の車や家財などを搬出

2月3日 第三回「国道291号災害復旧技術検討委員会」を開催(復旧計画を決定)

3月28日 本復旧工事を開始
除雪を行い、大型建設機械、工事の資材運搬が行えるよう、工事用道路の幅を拓げる工事に着手

4月1日 山古志村、長岡市と合併
長岡国道事務所内に国道291号の復旧事業を担当する復旧対策課設置

6月2日 国道291号災害復旧事業だより「棚田通信」を創刊

6月16日 山古志トンネル安全祈願祭を挙行(トンネル本体工事に着手)

7月21日 国道291号災害復旧事業インフォメーションセンター開設

10月4日 (「ふるさとニッポン・よりみち街道『中越』推進協議会」設立)

12月22日 現道復旧区間約8kmの概成に伴い、小千谷側の約5kmの通行規制を解除

12月~3月 山古志トンネル、新宇賀地橋下部工事は冬期間も工事を実施(他工事は雪のため休止)

3月16日 山古志トンネルが貫通

6月28日 (「よりみち街道『中越』クラブ」設立)

9月3日 国道291号の直轄権限代行区
約10km全線開通

9月~3月 工事に使用した仮設道路等を撤去
(本線部分を一日でも早く開通させるため、周辺整備は開通後に実施)

3月20日 国道291号災害復旧事業完了